

2011年3月11日の東日本大震災から丸5年、復旧・復興の掛け声のなかで、福島第一原子力発電所の爆発事故による影響は益々深刻さを増しています。153人もの子どもたちの甲状腺がん・その疑い(2015.11現在)の発症と低線量被曝、避難者への支援打ち切り(予告)、高線量が残る地域への帰還奨励、行き場のない放射性物質の山、汚染水問題など、フクシマの苦悩は今も続いています。
「おしどりマコ・ケン」さんの軽妙な語り口と豊富な資料から改めてフクシマの「真実」を学び原発問題を考えてみませんか？

フクシマの今！

足しげく福島に通い、見て、聞いて、調べて、感じて、常に新鮮な情報を集めてきた「おしどりマコ・ケン」さんが、軽妙な語り口でフクシマの「今」を伝えてくれます。



「おしどりマコ・ケン」トークライブ

◆◆ おしどりマコ・ケンプロフィール ◆◆

マコとケンの夫婦コンビ。横山ホットフラサース、横山マコトの弟子。よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属。社団法人漫才協会会員。認定NPO法人沖縄・球美の里 理事。フォトジャーナリズム誌「DAYS JAPAN」の編集委員でもある。

ケンは大阪生まれ、ハントマイムや針金やテルミンをあやつる。パントマイムダンサーとしてヨーロッパの劇場をまわる。マコと出会い、そごこんになり、芸人に。マコは神戸生まれ、鳥取大学医学部生命科学科を中退し、東西屋ちんとん通信社に入門。アコーディオン流しを経て芸人に。

東京電力福島第一原子力発電所事故(東日本大震災)後、随時行われている東京電力の記者会見、省庁、地方自治体の会見、議会・検討会・学会・シンポジウムを取材。また現地にも頻りに足を運び取材し、その模様を様々な媒体で公開している。

開催 2016年2月13日(土)
18:30~20:30(開場 18:00)

会場 エポックなかはら7F大会議室

料金 資料代 500円
(高校生以下無料)



※保育(未就学児以下)あり 無料・要予約 受付・問合せ ☎ 090-5415-0552(高橋)

主催:「おしどりマコ・ケン」トークライブ実行委員会

後援:「福島の子どもたちとともに」川崎市民の会/脱原発かわさき市民/地域から平和を考える会